

【写真1】オレンジ系とイエロー系の暖色の壁紙で構成されたキッチン。明るい色彩は心身をリラックスさせ、前向きな気持ちしてくれます。料理することが楽しくなるような空間づくりが大切です。【写真2】ナチュラルな色彩で統一されたキッチン空間。壁のモザイクタイルのランダムな模様が空間に動きを与え、気の動きを活発にしてくれます。良い氣は料理を通して体内に取り込まれる為、整ったキッチン空間は身体にも良い影響を与えてくれると考えられています。【写真3】赤茶色のタイル調の床材が印象的なキッチン。床は範囲が広く、床材の色がその空間の印象に与える影響は大きくなります。また、床の色を壁や天井よりも濃くすることで、空間の気が安定します。【写真4】対面キッチンの場合は、ダイニングルームと併せて色彩の構成を考える必要があります。写真のダイニングキッチンでは、パステルイエローと白木の優しい色彩の中に、椅子と絵画のオレンジをアクセントカラーに選定して、空間に動きを与えてています。【写真5】システムキッチンの扉を全てワインレッドで統一したダイニングキッチン。赤系の色彩は強いエネルギーをもっており、空間の気の動きを活発にしてくれます。住む人の年齢や健康状態、家族構成などによって適した色彩は変わってくるので、それぞれに合った色彩選定をすることが重要です。



<2>



<3>



<1>



<5>



<4>

# Feng-Shui Gallery

special edition vol. 77

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

## 『空間ごとに考える色彩の働き』 ～キッチン編～

キッチンなどの水廻りには、明るい色彩を採用することで明るく楽しい空間となり、良い氣が集まります。

キッチンカウンターや扉を白色にすることで清潔感のある空間にすることができます。

キッチン空間で大切なことは、まず第一に『清潔感』です。

水を扱う空間は湿気が溜まりやすく、生ゴミなども放置すると悪臭を放ちます。

それらは陰の氣となり、悪い影響を与えててしまいます。

明るく清潔感のある状態をキープできるように心がけましょう。